

科目	工業英語 (ESP Engineering)		
担当教員	清水 俊彦 准教授		
対象学年等	機械工学科・5年E組・後期・必修・1単位【講義】(学修単位I)		
学習・教育目標	B4(100%)		
授業の概要と方針	機械工学に関連する英語を中心に「読み書き」ができる知識を修得させ、技術英検2級(文部科学省後援)の合格を目指す。また、毎回の小テストにより、継続的に英語力の向上を図る。班単位の発表形式をとり、プレゼンテーション能力を高める。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【B4】技術英語で使用する単語の理解と翻訳ができること。		授業での単語を覚え、中間試験と定期試験でその知識を評価する。
2	【B4】機械工学に関連する英単語の読み書きができること。		授業で技術英語の文書を読み、解読する。その解読能力を中間試験と定期試験で評価する
3	【B4】技術英語のテーマで論理的に英語で考え、質問に答える能力。		授業で技術英語の文書を読み、解読する。その解読能力を中間試験と定期試験で評価する
4	【B4】技術英語のテーマで議論を行って、様々な機械工学関連話題で英語での会話能力を上げる。		特定の授業時間に会話のテストを通して評価する。また、中間試験と定期試験でその議論を文書として書いて評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70% プレゼンテーション30% として評価する。プレゼンテーションは授業の5回目と13回目に実施する2回の英会話(質問/答え)となります。		
テキスト	「工業英語ハンドブック」日本工業英語協会 著(日本工業英語協会) 授業で配布するプリント		
参考書	「工業英語入門」A.J.ハーバート著、木村・松村編(創元社)		
関連科目	英語(全学年)		
履修上の注意事項	英語・演習をベースに工業・技術に必要な工業英語を修得し、機械工学科目全般について理解を深める。		

授業計画(工業英語)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	授業の流れの説明とテーマ1: 数学 (数字の表現)	英語で授業のテーマに関係する言葉を理解します.英語での基本的な会話での使用をします.
2	テーマ1: 数学 (単位と物理量)	同上
3	テーマ1: 数学 (測定と有効数字)	同上
4	テーマ2: 科学の基礎 (力学と電気)	同上
5	英会話テスト (1)	プレゼンテーションテスト (1)
6	テーマ2: 力学 (エネルギー)	英語で授業のテーマに関係する言葉を理解します.英語での基本的な会話での使用をします.
7	テーマ2: 力学 (材料)	同上
8	中間試験	今まで授業で学んだ工業向けの英語の文書を日本語から英語,英語から日本語を理解すること.
9	中間試験解説	中間試験のテストの採点の説明と,テストの内容を会話で使う.
10	テーマ3: 複雑システム (機械加工)	英語で授業のテーマに関係する言葉を理解します.英語での基本的な会話での使用をします.
11	テーマ3: 複雑システム (CAD)	同上
12	テーマ3: 複雑システム (燃焼機関)	同上
13	英会話テスト (2)	プレゼンテーションテスト (2)
14	テーマ3: 複雑システム (制御法)	英語で授業のテーマに関係する言葉を理解します.英語での基本的な会話での使用をします.
15	テーマ3: 複雑システム (まとめ)	同上
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	後期中間試験および後期定期試験を実施する. 状況に応じて再評価を実施する場合がある.(一回のみ)	